

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

平成30年8月22日
東村山市議会議長 あて

議席番号 19番
質問者 熊木 敏己

記

1. 3-4-27号線（桜通り）一部を残し開通へ

6月定例会 一般質問で「27号線さくら通り開通への展望」を伺い、6月5日時点での状況と今後の考え方、見通しは理解できた。しかしながら、地域の方々だけでなく、開通を望む方々からの意見や要望が多くあり、改めて以下伺いたい。

- (1) 6月定例会一般質問以降の進展があれば 伺う。
- (2) 歩行者と自転車に限定し開放を行なっている部分がある。既存道路と新道路27号線との交差点が5ヶ所あり、危険個所となっている。ここでの事故を把握されているか 伺う。
- (3) 6月定例会の答弁で、久米川小学校東側の通りを「こがね道」と知った。上記(2)の既存道路5路線にも別名があれば 伺う。
- (4) 特に、久米川東小学校北側から下堀・青葉町へと抜ける道路（市道407⇔402号線）は交通量も多い。信号も設置されているが、使用はされずカバーは朽ちている。完成している部分の開通は望めないものか 伺う。
- (5) 以前、27号線では第六保育園のあたりでも交渉難航があり、それでも東側と西側は開通された。この時の開通の理由を伺う。

2. 連続立体交差事業における今後の工事について

ほぼ3分の1の工期を終え、東村山駅第2工区の東村山駅付近も巨大な鉄骨が姿を現している。今後 すべての工区で仮線路敷設等に向けた新たな工事内容に入ると考える。各工区における今後の工事状況を以下伺う。

- (1) 久米川駅西側（東村山駅側）踏切の拡幅には、久米川駅南口駅舎の構造がかかわると聞いている。南口駅舎構造診断の結果を伺う。
- (2) 現在 東村山駅 所沢寄りに建設されている鉄骨構造体は何か 伺う。
- (3) 各工区の工事進捗にあたり、近々市民に影響を与える工事について伺う。
(①～⑤まで一問ごとに伺います)
 - ① 第1工区での状況は如何か？
 - ② 第2工区での状況は如何か？
 - ③ 第3工区での状況は如何か？
 - ④ 第4工区での状況は如何か？
 - ⑤ その他 での状況は如何か？
- (4) 用地取得等も含め、難航している課題はあるか 伺う。
- (5) 鉄道工事という特性上、夜間作業が多いが、近隣の方からのご意見・苦情等はあるか 伺う。

以上